

広報しらや



入園式



入学式

平成30年4月号

No. 141

平谷村の人口と世帯(平成30年4月1日現在)
 人口 420人 男 195人 女 225人
 世帯数 195戸

主な内容 ▶ 広報 141号

- ▶平成 30 年度 平谷村当初予算…… 2・3
- ▶議会だより・村議会選挙結果…………… 4
- ▶過疎対策制度のご案内…………… 5
- ▶役場事務分担・消防団編成表
各自治会役員・担当職員…………… 6
- ▶学校・役場職員紹介 他…………… 7
- ▶地域おこし協力隊だより
公民館報 他…………… 8
- ▶村税納期のお知らせ
介護保険料のお知らせ…………… 9
- ▶地域コミュニティ事業…………… 10

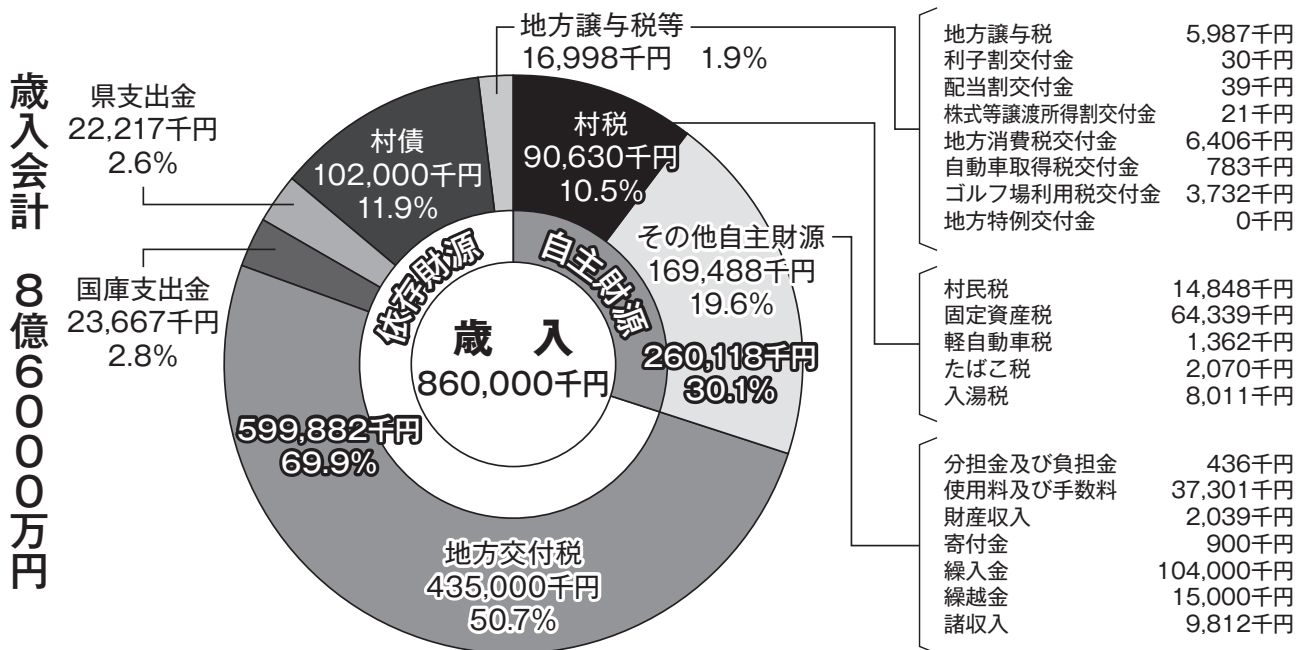
平成30年度 当初予算

一般会計 8億6000万円

平成30年度一般会計及び特別6会計当初予算は3月12日村議会定例会に上程され、3月23日可決されました。
 平成30年度予算編成の方針として、平谷村総合戦略、第5次総合計画、平谷村過疎自立促進計画等に基づき、村民の皆さんが安全で、安心して住み続けられる村づくりを着実に進めて行くことを主眼として、特に次の5点について、重点事業としています。

- 地域経済の活性化で活力ある村づくり
- 自然を生かした観光産業の振興
- 安心して子育て・若者に夢の持てる村づくり
- 健康福祉の充実・高齢者が安心して住み続けられる環境づくり
- 開かれた行政・健全財政の確立

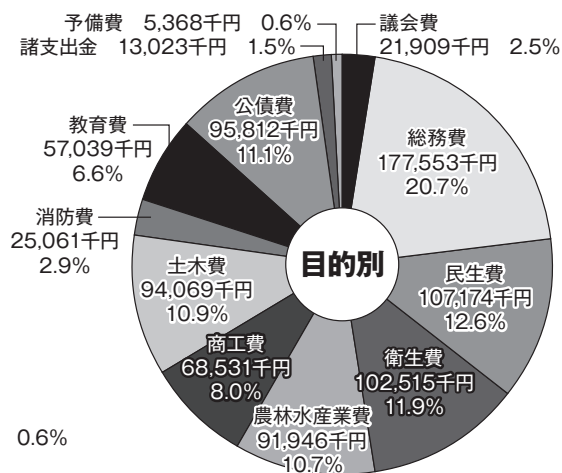
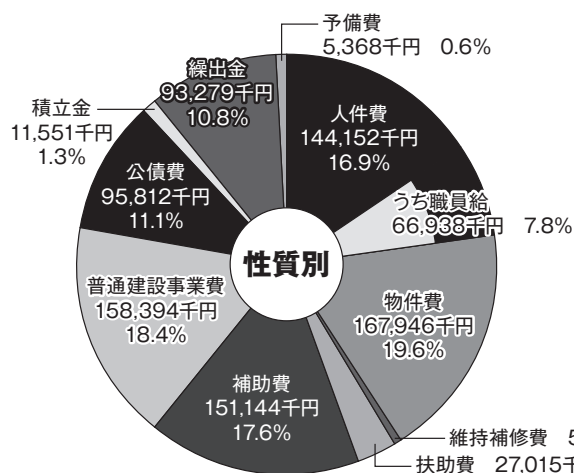
平成30年度一般会計予算は、歳入歳出それぞれ860,000千円で前年度より54,000千円(5.9%)の減額となりました。



歳入 歳入では、村税・使用料・諸収入等の自主財源は、260,118千円(総額の30.1%)で、うち村税が90,630千円(10.5%)、使用料及び手数料が37,301千円(4.3%)、繰入金104,000千円(12.1%)などとなっています。一方、地方交付税や国・県の補助金などの依存財源は、599,882千円(総額の69.9%)であり、うち地方交付税が435,000千円(50.7%)、国庫支出金45,884千円(5.4%)、村債102,000千円(11.9%)などとなっています。このうち、地方交付税は公債費の算入減等により見込額を厳しく積算しています。

歳出 歳出では、目的別に見ますと、総務費177,553千円(20.7%)、民生費107,174千円(12.6%)、衛生費102,515千円(11.9%)、公債費95,812千円(11.1%)、土木費94,069千円(10.9%)、次いで農林水産業費、商工費、教育費の順となっています。このうち、土木費は前年比62.4%増となっています。これは、村道維持補修工事、村営住宅建設工事に伴う増額となっています。また、商工費は前年比26.9%増となっていますが、これは観光施設(温泉・スキー場等)修繕工事の増により増額となっています。消防費は前年比85.4%減となっていますが、防災行政無線同報系デジタル化整備工事の完了により減額しています。次に性質別では、物件費167,946千円(19.6%)、普通建設事業費158,394千円(18.4%)、補助費151,144千円(17.6%)、人件費144,152千円(16.9%)、公債費95,812千円(11.1%)などとなっています。このうち、補助費は、西部衛生し尿処理施設改修負担金(17,501千円)により、前年比11.0%増額となっています。また、普通建設事業費は、防災行政無線同報系デジタル化整備工事(△137,536千円)により、前年比29.8%の減額となっています。主な事業は左記のとおりです。

歳出会計
8億6000万円



平成 30 年度主な事業内容

款区分	項区分	目区分	事業名	事業の概要	事業費 (千円)
総務費	総務管理費	企画費	ドローンを活用した地域活性化事業	前年度に引き続き、ドローンを活用した地域活性化事業を行う。観光、防災、有害駆除、農業への活用を検討していく。	2,848
			村内街路灯 LED 化事業	村内に設置されている街路灯 90 本について、本体をそのまま活用し LED 化を行い、各自治会の負担金軽減を図る。	4,846
		CATV 運営事業費	ケーブルインターネット整備事業	インターネット環境の ADSL2023 年問題に対応するため、根羽村、売木村と共同でケーブルインターネットの環境整備を行う。	10,058
	徴税費	税務総務費	航空写真撮影及び写真地図作成業務	税関係の現地調査の資料、その他業務での活用のため、飯田、下伊那の 5 市村と合同で、航空写真撮影を行う。併せて、村 GIS の整備を図る。	5,379
民生費	社会福祉費	社会福祉総務費 身体障害者福祉費 児童福祉費	福祉医療費給付事業	乳幼児から高校生までの医療費受給者負担の無料化。	2,845
		老人福祉費	健康長寿応援事業	75 歳以上の者に健康長寿と村内企業を応援し村の活性化を目的として、商品券 1 人 3,000 円を支給する。	350
		児童福祉費	保育所費	保育料無償化	全園児の保育料無料化。
衛生費	清掃費	清掃総務費	一部事務組合負担金	西部衛生施設組合「くり〜んひる西部」し尿処理施設改修工事負担金	17,501
商工費	商工費	観光費	特産開発事業 観光誘客事業	酒米づくりの農作業など都市住民との交流を図り、「あま酒」と「ござねぶり」の特産品製造を継続し、村の PR を図る。	2,000
		施設管理費	温泉施設管理事業	ひまわりの湯男性露天風呂循環配管補修、源泉場内水井戸揚水ポンプ修理、ひまわり市場周辺側溝整備等	17,286
			スキー場施設管理事業	リフト整備工事(第 1、第 2 ペアリフト握索機整備)、レストハウス冷凍庫設置	16,591
土木費	道路橋梁費	道路維持費	村道維持管理事業	村道 10 号線舗装修繕工事(向町) 村道 8-8 号線舗装修繕工事(柳平・平松) 村道 4 号線舗装修繕工事(作り道)	40,741
	住宅費	住宅建設費	村営住宅建設事業	単身住宅建設工事(1 棟 3 戸)	27,000
教育費	教育費	中学校管理費	阿智中学校通学・給食補助金	阿智中学へ通学する生徒へ通学費、給食費を支給する。 通学費分：2,000 円×12 ヶ月×13 名 給食費分：3,000 円×12 ヶ月×13 名	780
		学校給食管理費	学校給食費補助事業	保育園児、小学生の給食費無償化。	1,377
			給食室修繕事業	給食室(ランチルーム・調理室)の劣化した箇所の修繕工事の実施。 ランチルーム床面張替工事、調理室塗装修繕工事	2,273
国保直営診療所特別会計			備品購入事業	心電計の老朽化による更新 解析付心電計(記録器付き) 1 台	3,834
簡易水道特別会計			簡易水道等施設整備事業	給・配水管布設替、消火栓等(予定地区：旭町、入川)	116,231

特別 6 会計合わせた総額は、歳入歳出それぞれ 362,000 千円で前年比 5,900 千円(0.5%)の減額となりました。特に簡易水道特別会計については簡易水道施設改修事業により大きく増額しております。

(単位：千円)

会計	30年度	29年度	増減額	増減率	
一般会計	860,000	914,000	△ 54,000	△ 5.9	
特別会計	国民健康保険特別会計	80,000	93,800	△ 13,800	△ 14.7
	後期高齢者医療特別会計	9,800	9,500	300	3.2
	国保直営診療所特別会計	33,600	30,800	2,800	9.1
	介護保険特別会計	72,300	69,000	3,300	4.8
	簡易水道特別会計	146,000	90,500	55,500	61.3
	農業集落排水事業特別会計	20,300	20,300	0	0.0
特別会計 合計	362,000	313,900	△ 5,900	15.3	

議 会 だ よ り

平成30年 第1回定例議会(3月)

平成30年第1回定例議会は、3月12日から23日までの12日間の会期で開催されました。

本定例議会は、下記の議案について審議され、すべて原案どおり可決、承認されました。

また、陳情2件が提出されました。

▽一般質問 村松是伸 議員
ひまわり市場とコンビニエンス店について

▽一般質問 滝澤嗣男 議員
副村長を置く条例の制定について

平成30年4月15日執行 平谷村議会議員一般選挙結果について

4月29日任期満了に伴う、4月15日執行平谷村議会議員一般選挙は、4月10日告示日届出のあった候補者は8人で選挙すべき定数8人を超えなかったため、公職選挙法第100条第4項(無投票)の規定により投票は行わないこととなり、4月18日選挙会が行われ当選人が決定しました。

届出受付番号	当選人氏名	年齢	党 派	職 業
1	西川 範明	63	無所属	自営業
2	滝澤 嗣男	80	無所属	農 業
3	宮澤 茂樹	62	無所属	農 業
4	西川 清海	66	無所属	農 業
5	土田 米男	68	無所属	農 業
6	早川 勝彦	60	無所属	自営業
7	川上 明利	63	無所属	会社員
8	小池 義郎	73	無所属	農 業

議案第 1号	専決処分事項の承認を求めることについて (専決第1号 平谷村固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて)	3月12日
議案第 2号	平成30年度航空写真撮影及び写真地図作成に関する事務の委託について	3月12日
議案第 3号	平谷村選挙ポスター掲示場の設置に関する条例の制定について	3月12日
議案第 4号	平谷村教育委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	3月23日
議案第 5号	平谷村教育長の任命につき同意を求めることについて	3月23日
議案第 6号	平谷村副村長の定数を定める条例の制定について	3月23日
議案第 7号	平谷村特別職報酬等審議会条例の一部を改正する条例について	3月23日
議案第 8号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	3月23日
議案第 9号	平谷村特別職の職員で常勤の者等の給与に関する条例の一部を改正する条例について	3月23日
議案第 10号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	3月23日
議案第 11号	平谷村一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	3月23日
議案第 12号	平谷村国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	3月23日
議案第 13号	平谷村介護保険条例の一部を改正する条例について	3月23日
議案第 14号	介護保険法に基づく指定居宅介護支援等の事業の従業者及び運営の基準に関する条例の制定について	3月23日
議案第 15号	平谷村後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例について	3月23日
議案第 16号	平谷村消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について	3月23日
議案第 17号	平谷村交流ホールの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	3月23日
議案第 18号	平成29年度平谷村一般会計補正予算(第5号)	3月23日
議案第 19号	平成29年度平谷村国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	3月23日
議案第 20号	平成29年度平谷村後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	3月23日
議案第 21号	平成29年度平谷村国保直営診療所特別会計補正予算(第3号)	3月23日
議案第 22号	平成29年度平谷村介護保険特別会計補正予算(第4号)	3月23日
議案第 23号	平成29年度平谷村簡易水道特別会計補正予算(第5号)	3月23日
議案第 24号	平成29年度平谷村農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	3月23日
議案第 25号	平成30年度平谷村一般会計予算	3月23日
議案第 26号	平成30年度平谷村国民健康保険特別会計予算	3月23日
議案第 27号	平成30年度平谷村後期高齢者医療特別会計予算	3月23日
議案第 28号	平成30年度平谷村国保直営診療所特別会計予算	3月23日
議案第 29号	平成30年度平谷村介護保険特別会計予算	3月23日
議案第 30号	平成30年度平谷村簡易水道特別会計予算	3月23日
議案第 31号	平成30年度平谷村農業集落排水事業特別会計予算	3月23日
陳情第 1号	主要農作物種子法廃止に際し、公共財としての日本の種子を保全する新たな法整備と積極的な施策を求める意見書提出に関する陳情書について	採 択
陳情第 2号	「緊急事態条項」を新たに憲法に設けないことを求める意見書提出に関する陳情書について	継続審査

◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇ 平谷村 過疎対策制度のご案内 ◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

定住対策制度	就労奨励金	対 象…村民の子又は孫で、中学・高校・大学・専門学校等を卒業と同時に村に在住し、村内企業又は自営業及び村外企業等に引き続き 6 ヶ月以上就労及び通勤した方。 奨励金…1 人につき 10 万円
	家屋新築補助金	対 象…村民の方で、村内に住宅を新築する 50 歳以下の方。新規 UI ターン者の場合は全て 50 歳以下の方に限る。 補助金…100㎡以上 100 万円
	家屋増築補助金	対 象…村民の方で、村内の住宅を増築する 60 歳以下の方。新規 UI ターン者の場合は全て 50 歳以下の方に限る。 補助金…20㎡以上 25 万円
	空き家取得改修費等補助金	対 象…村民の方で、村内の空き家の取得及び改修をする 60 歳以下の方。新規 UI ターン者の場合は全て 50 歳以下の方に限る。 補助金…経費の 1/2、限度額 50 万円 ▽空き家取得改修費等の対象となる建物及び経費 (対象となる建物) 取得が原則であるが、賃借契約(5 年以上)の場合も可とする。 誰も住んでいない一戸建て住宅(不動産貸付目的で建てられたものは除く) 店舗や事務所等を併用する住宅については、居住部分の用に供する部分のみとする (対象となる経費) 空き家の取得費及び改修に係る費用(内装、屋根、外壁等の生活するための改修など) 給排水設備工事に係る費用(但し、農業集落排水加入金は除く) 家財道具の引越し費用(引越し業者に支払うもの)
少子化対策制度	学校・保育所給食費補助金	対 象…平谷小学校及び平谷村保育所に通学、通所する子の保護者。 補助金…学校・保育所の給食費全額
	結婚祝金	対 象…永住を誓う男女のカップル。 祝 金…1 カップル 15 万円
	出産祝金・入学祝金・育児手当	対 象…就学前の乳幼児を養育する村民。入学祝金については平谷小学校へ入学する場合に限る。出産日の属する翌月より小学校へ入学する日の前月までに適用する。 祝金等◇出産祝金……子供 1 人につき 20 万円 入学祝金……在村月数× 2,000 円(就学時支給) 育児手当金…月額 1,500 円
社会福祉対策制度	在宅福祉事業等負担金給付制度	対 象…村内施設の通所及び訪問介護サービスを利用する介護認定者及び高齢者。 給付金…減免及び村が負担する額は同額とし、介護保険等公的機関からの補填分を除いた額の 1/2 とする。
奨学制度	阿智中学校通学補助金	対 象…阿智中学校へ在学中の子を有する村民 補助金…月額 5,000 円(給食費分 3,000 円 通学費分 2,000 円)
	高校進学補助金	対 象…高校へ在学中の子を有する村民 補助金…①阿智高校……………月額 7,000 円 ②飯田市及びその周辺の高校…月額 12,000 円 ③上記以外の高校……………月額 5,000 円
	奨学金貸付制度	対 象…高校、大学、短大又はこれに準ずる学園等に在学する村民に無利子で貸付を行なう。 条 件…①学業成績が極めて優秀であること。 ②他の制度による奨学資金等を受けていないこと。 ③全日制の学生であること。 ④技能等の修得を目的とする者は村長が推薦した者とする。 貸付額…高校……………月額 2 万円 大学、短大等…月額 3 万円以内 貸付期間…在学期間中 返 還…卒業、又は貸付の決定の取消し事由の生じた日の属する月の翌月から起算して 12 ヶ月を経過した後から、貸付を受けた月数を通算した期間の 2 倍に相当する期間以内に年賦の均等払い方式により、貸付を受けた奨学金を返還する。但し、全額又は一部を一時に返還することもできる。

上記の制度に関わる対象村民とは『本村に住民票を有し、生活の本拠を村内に置き、村や自治会行事等に参加し、且つ永住が見込まれる方及び村税等を滞納していない方』となります。※詳しい内容は総務課までお問い合わせ下さい。

平谷村役場事務分担表

平成30年4月1日現在

村 長	小池 正充
-----	-------

会計管理者	塚田 浩
-------	------

総務課	総務課長 (議会事務局長) 滝澤 浩	課長補佐	川上 信彦	行政、広域、選挙、例規、公共交通、監査、会計補助
		係長	相田 一弘	議会、税務、儀式・表彰
		係長	塚田 賢一	財政、企画(過疎対策)、情報政策、防災・災害救助、財産管理(公会計)
		主任	新井 淳	人事、職員管理、消防、交通安全、防犯、自衛隊募集
		主事補	藤田 美友	給与、統計、庶務、庁舎管理受付(窓口)

住民課	住民課長 (保育所長) (社会福祉協議会事務局長) 村松 啓伸	課長補佐	原 竜二	戸籍、住民基本台帳(マイナンバー)、環境衛生、上・下水道、人権、男女共同参画
		係長	阿部 清彦	社会福祉、老人福祉、国保、後期高齢、診療所、国民年金、民生委員会
		主査	平栗美由紀	(指定居宅介護支援事業所管理者)(地域包括支援センター管理者)保健師、保健予防、子育て支援、介護保険、総合相談、保健指導、介護予防、ケアマネ
		主事	清水 悠衣	窓口、住基、保育所補助、消費行政
		臨時職員	米村 ゆみ	栄養士、栄養指導、健康づくり、介護予防補助
	保育所	主事	塚田 友貴	主任保育士
		主事補	三鬼 咲里	保育士
		臨時職員	坂井 富子	保育士
	診療所	診療所長	佐藤 健	診療所医師
		臨時職員	相田 真弓	診療所事務員

産業建設課	産業建設課長 川上 順子	課長補佐	塚田 伸治	土木、河川、建築、住宅、空き家対策、土地
		主事	安東 孝一	農政、農業委員会、国土調査、林務
		主事補	伊東 啓甫	商工、観光、漁業組合、温泉、スキー場
		協力隊	市原 哲也	地域おこし協力隊
		協力隊	税所 裕貴	地域おこし協力隊

教育長	高見 義夫
-----	-------

教育委員会	係長	林 顕一	学校教育、社会教育、公民館、文化財、広報、CATV、定住促進
	臨時職員	米山 照実	地域振興事業全般・公民館事業
	非常勤講師	西沢 真衣	小学校講師
	臨時職員	石原 玲子	給食調理員
	臨時職員	川上紗也香	給食調理員

平成30年度 平谷村消防団編成表 平成30年4月1日現在

本 部	団 長	川上 信彦			
	副団長	原 竜二			
	本部長・旗手(分団長)	相田 一弘			
	消防主任	新井 淳			
第一分団	分団長	塚田 賢一			
	副分団長	川上 英智			
	西町詰所	班 長	西川 勝二		
		班 員	廣川 貴幸	清水 大介	川上 俊輔
	川上 武利		塚田 利幸	西川 直貴	
	長崎 慎平		高見 聖耶	伊東 啓甫	
	税所 裕貴		川上 修平		
第二分団	分団長	林 顕一			
	副分団長	松村 聡			
	中 平 防災倉庫	班 長	霞 英孝	宮澤 友希	
		班 員	梅田 彰	加藤 公理	林 圭介
	三沢 晃		高見 英章	安東 孝一	
	山口 博彰		山口 智滉	市原 哲也	
	小林 雄介		吉田 紳悟		
ラッパ版	ラッパ長	川上 英智			
	指導員	西川 勝二	霞 英孝	高見 英章	
	班 員	加藤 公理	安東 孝一	山口 博彰	
		高見 聖耶	伊東 啓甫	市原 哲也	

平成30年度 自治会長・担当職員

平成30年4月1日現在

自治会	自治会長	自治会担当職員	
新 町	村松 保光	阿部 清彦	平栗美由紀
西 町	宮澤 茂樹	村松 啓伸	安東 孝一
中 町	渋谷 一郎	塚田 伸治	新井 淳
向 町	渡邊 一之	塚田 浩	藤田 美友
旭 町	塚田 賢一	原 竜二	塚田 賢一
入 川	相田 一弘	相田 一弘	伊東 啓甫
中 平	村松 啓伸	川上 信彦	清水 悠衣
柳 平	滝澤 治郎	川上 順子	伊東 啓甫
平 松	高見 英章	滝澤 浩	林 顕一
うつぼ	山口 章	林 顕一	藤田 美友

学校新任職員の紹介

教 頭 富成健太郎



山がきれ
い、空気が
持ちよ
い、空
が澄んでい

る。そんな平谷村で子どもたちや地域の方々との新たな生活が始まるのがとても楽しみです。子どもたちにとっても楽しい生活となるよう努力したいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

講 師 清田 貴子



自然豊かな
平谷の環
境で、のびのび
と育った子ど

もたちとの出会いを楽しみに参りました。再び平谷で勤めさせていただけると嬉し
く思うと同時に、初心にか

学校異動職員

◎堀米 英徳 教頭↓箕輪町

市立箕輪中部小学校

◎塩沢 哲平 先生↓飯田市

えって一緒に成長させていた
だきたいと思ひます。よろし
くお願ひいたします。

講 師 村井 純貴



元気いっぱ
いの子どもた
ちとたくさん
関わっていく

ことができる平谷小学校での
生活がとても楽しみです。子
どもたちがのびのびと成長で
きるように精一杯過ごしてい
きます。よろしくお願ひいた
します。

講 師 西沢 真衣



平谷村で平
谷村の子ども
たちと一緒に
学校生活を過

ごせることをとても楽しみに
来ました。子どもたちの成長
をサポートしながら私自身も

立伊賀良小学校
◎松下 哲 先生↓箕輪町

立箕輪北小学校

◎新屋めぐみ 先生↓諏訪市

立諏訪西中学校

一緒に日々成長できるように
精一杯頑張っていきたいと思
ひます。よろしくお願ひいた
します。

役場新任職員の紹介

保育士 三鬼 咲里



4月から平
谷村保育所で
働いています
三鬼咲里です。

自分が卒園した保育所で働
くことができ、とても嬉しく
思ひます。

豊かな自然と人情溢れるす
てきな平谷村で、子どもたち
が大きく成長できるように頑張
りたいと思ひます。
よろしくお願ひします。

栄養士の紹介

栄養士 米村 ゆみ



4月から役
場住民課でお
世話になりま
す米村です。

平谷に来て5年目になりま
すが、まだまだ知らないこと
ばかりなので、1日でも早く
覚えられるよう頑張りたく

思ひます。よろしくお願ひし
ます。

平成29年度平谷村

ふるさと寄附金

平成29年度平谷村ふるさと
寄附金にご寄附いただきあり
がとうございます。

平成29年度のふるさと寄附
金については、46名の皆様から
1,095,000円の寄附が

あり、ご指定の事業に利用させ
ていただきました。ご寄附いた
だいた方々に感謝申し上げま
す。氏名の公表に同意いただい
た方々をご紹介します。

●平谷村の山林保護・自然環
境保全

山本ゆき子様・小林 康秀様
村松 孝祥様・山口 勝久様
福壽 幸男様・脇坂 英文様

●平谷村の観光振興
滝澤 寿男様・熊谷 幸博様
楠原代志美様

●平谷村の教育支援
小林 章子様・八代 浩一様
浅生 高央様・座間 康臣様

●平谷村の健康・福祉に関す
ること

小串 董一様
●平谷村の歴史文化保存
なし

●その他
㈱リンクス様・新井 一夫様
三谷 豊章様・楠 耕平様
田前 英代様

平成29年度電源立地
地域対策交付金事業
の実施について

村では、少子化が進む中、
児童への福祉増進のため、保
育サービスの維持向上を図り
ながら保育所運営を行ってい
ます。

また、村民の健康維持のた
め、疾病の予防、早期発見、
早期治療により、生涯を通じ
て心身ともに健康で生活でき
るよう支援を行っています。

この2事業に携わるに保育
士及び保健師の人員費の一部
へついで「福祉サービス提供
事業」として、地域活性化事
業の実施に対して交付される
「電源立地地域対策交付金」
を充当して事業を実施してい
ます。

て、平成30年度植樹祭を開催しました。
 当日は天候にも恵まれ、平谷小の児童及びみどりの少年団、一般参加者、林務課、山林協会、明治用水土地改良区、森林組合の皆さんにも参加し



植樹祭

地域おこし協力隊だより

昨年は地域おこし協力隊の活動にご協力いただきありがとうございました。酒米の栽培では、本当に多くの方々の手伝っていただき何とか収穫することができました。今年は、より平谷村に貢献できるよう精一杯活動していきます。応援よろしくお願い致します。

昨年はおこし協力隊の活動にご協力いただきありがとうございました。酒米の栽培では、本当に多くの方々の手伝っていただき何とか収穫することができました。今年は、より平谷村に貢献できるよう精一杯活動していきます。応援よろしくお願い致します。

① 酒米の栽培

② 平谷ハーモニーマーの栽培

③ 平谷ハーモニーマーもぎとり体験



④ 研修会への参加

⑤ 移住相談会への参加

⑥ 各種村内イベント参加



ていただき、約120名でドウダントツジ400本を植樹しました。



麻雀大会

3月13日、平谷村保健センターで麻雀大会を開催しました。この大会は、昭和58年度以降実施していませんでしたが、公民館執行委員の提案により、復活し開催することになりました。麻雀は、指と頭を使い、脳の活性化にも役立つと言われています。

当日は、16名の参加をいただき、テーブル内では楽しい話し声も絶えず、親睦を深めながら大会を実施することが

公民館報ひらや

できました。今回の優勝者はスキー場にお勤めの倉田崇史さんでした。今後も企画しますので、是非ご参加ください。



平成 30 年度 村税等納期の一覧 税金・料金は納期限までに納めましょう

税金・料金 納期月	村県民税 (普通徴収)	固定資産税	軽自動車税	国民健康保険税 (普通徴収)	介護保険料 (普通徴収)	後期高齢者医療保険料 (普通徴収)	水道使用料	農業集落排水使用料	住宅使用料	教員住宅使用料	土地敷地料	清掃料金(し尿)	CATV使用料	納期限 口座振替日 / 毎月 25 日 再振替日 / 翌月 7 日
4 月			1 期	1 期			4 期	1 期	1 期					4 月 25 日(水)
5 月		1 期		2 期				2 期	2 期					5 月 25 日(金)
6 月	1 期			3 期				3 期	3 期			1 期	1 期	6 月 25 日(月)
7 月		2 期		4 期	1 期	1 期	1 期	4 期	4 期					7 月 25 日(水)
8 月	2 期			5 期	2 期			5 期	5 期					8 月 27 日(月)
9 月				6 期	3 期			6 期	6 期					9 月 25 日(火)
10 月	3 期			7 期	4 期	2 期	2 期	7 期	7 期					10 月 25 日(木)
11 月				8 期	5 期			8 期	8 期					11 月 26 日(月)
12 月		3 期		9 期	6 期			9 期	9 期					12 月 25 日(火)
1 月	4 期			10 期	7 期	3 期	3 期	10 期	10 期					1 月 25 日(金)
2 月		4 期		随時	8 期			11 期	11 期					2 月 25 日(月)
3 月				随時	9 期			12 期	12 期	1 期				3 月 25 日(月)

便利な口座振替で納めませんか

こんなに便利	<ul style="list-style-type: none"> 指定した預貯金口座から、振替日に自動引き落としされます。 納期のたびに金融機関などへ行く必要がありません。 一度手続きをすれば、毎年継続されます。 納付確認は、通帳記帳によりできます。
申し込み手続き	<ul style="list-style-type: none"> 口座振替申込書を役場もしくは金融機関に提出して下さい。 必要なもの 預貯金通帳、届出印、市税等の納付書
取扱金融機関	八十二銀行・みなみ信州農業協同組合・飯田信用金庫・ゆうちょ銀行・郵便局 以上の本支店
口座振替の注意	<ul style="list-style-type: none"> 口座引き落としの日は、25 日です。なお、再振は、翌月 7 日となります。 口座の預金が不足している場合は振替ができません。 口座振替の開始は手続きした翌月分からになります。

平成 30 ~ 32 年度の介護保険料のお知らせ

介護保険事業の円滑な運営を図るため、3 年ごとに介護保険事業計画を策定し、計画に基づき介護保険料を見直しています。平成 30 ~ 32 年度の 65 歳以上の方の保険料は下表のとおりです。なお、本人及び世帯員の収入、合計所得金額、村民税課税状況などにより異なります。

所得段階		所得等の条件	保 険 料	
			標準割合	年額 (円)
世帯非課税	第 1 段階	生活保護を受給している人。世帯全員が住民税非課税で老齢福祉年金を受けている人、或いは、前年の合計所得金額 + 課税年金収入額が 80 万円以下の人	0.45	27,000
	第 2 段階	世帯全員が住民税非課税で前年の合計所得 + 課税年金収入額が 80 万円を超え 120 万円以下の人	0.75	45,000
	第 3 段階	世帯全員が住民税非課税で、前年の合計所得 + 課税年金収入額が 120 万円を超える人	0.75	45,000
本人非課税 ・世帯課税	第 4 段階	世帯に住民税課税者があり、本人が住民税非課税で前年の合計所得金額 + 課税年金収入額が 80 万円以下の人	0.90	54,000
	第 5 段階 基準額	世帯に住民税課税者があり、本人が住民税非課税で前年の合計所得金額 + 課税年金収入額が 80 万円を超える人	1.00	60,000
本人課税	第 6 段階	本人が住民税課税で前年の合計所得金額が 120 万円未満の人	1.20	72,000
	第 7 段階	本人が住民税課税で前年の合計所得金額が 120 万円以上 190 万円未満の人	1.30	78,000
	第 8 段階	本人が住民税課税で前年の合計所得金額が 190 万円以上 290 万円未満の人	1.50	90,000
	第 9 段階	本人が住民税課税で前年の合計所得金額が 290 万円以上の人	1.70	102,000

地域コミュニティ事業

アイスクンドルの幻想的な灯 住民の手づくりで10回目

「アイスクンドル in ひらや 2018」実行委員会が主催する、厳寒の夜にアイスクンドルの火を灯す催しが1月27日、ほっとパークひらや郷で開かれました。

冷え込みが厳しい地域の特色を生かそうと始まり、今年で10回目を迎えました。周囲の気温は氷点下6℃。手づくりの約600個のアイスクンドルが並び、一帯は幻想的な雰囲気に包まれ、訪れた人は炎と氷が織りなす美しい光景を楽しんでいました。

会場では平谷小学校児童のトーンチャイム演奏の披露、年賀状のお焚きあげ、碧南産ニンジンのプレゼントや「平谷いも」チップス、村産酒米でできた「甘酒」などが振る舞われました。



碧南市に雪のプレゼント 子どもたちはそり滑りで大喜び



村は矢作川の河口域にある碧南市の子どもたちに2月4日、10t ダンプ3台分の雪を届けました。

市内の明石公園内に運ばれた雪は、若者グループによって長さ15mほどの滑り台状に積み上げられ、子どもたちは「雪の交流」テープカット後、さっそく雪の上をソリで滑ったり、雪の塊を手に取り雪合戦をして歓声をあげていました。

雪の交流は矢作川交流事業の一環として、源流の村から雪が積もることの少ない河口域の子どもたちへのプレゼントで、1991年から始まり、今回まで22回続いています。

若者グループの一人は「子どもたちの笑顔を見ることができて良かった」と話していました。

雪に覆われた平谷大滝に歓声 山愛好家らが観察会

名瀑「平谷大滝」の冬の観察をしようと、飯田市内の山愛好家グループが2月12日、スノーシューの講習会を兼ねて大滝の観察に訪れました。観察会は村職員が呼び掛け、案内をしました。

韮集落から雪が舞うなか、積雪量40cmの新雪をスノーシューで踏み固めながら歩くこと約一時間、滝の展望台に到着。

参加者は「大自然の中でふわふわの雪とこんなに身近に楽しんだことは初めて」などと歓声をあげていました。

一週間ほど前からマイナス15℃の気温が続き、氷瀑と雪に覆われた華麗な滝を見ることができました。



西洋ワサビの栽培方法を学ぶ 自然講座で受講者が試験栽培



ひらや自然ガイド養成講座は3月22日、西洋ワサビの試験栽培に向けた勉強会を村役場で開きました。

「南信州牛」の生産や飯田市内に焼き肉店が多いことに注目して、肉料理に合う、西洋ワサビを栽培し地域を盛り上げようと企画されました。

県南信州農業改良普及センターの職員を講師に、植え方や肥料の与え方、夏の暑さ対策、収穫時期などを学びました。

9人の参加者は2株の種根を持ち帰って試験栽培に取り組みます。

高嶺林道などの案内看板を整備 ガイド講座受講生の手作り

自然ガイド養成講座の受講生ら4人が4月12日、雪などで傷んだ標高や樹種の案内板4基の支柱の修復と、新たにナナカマド、ブナ林を示す標柱3基を高嶺林道沿いなどに設置しました。

受講生らは講座で学んだことを観光客や登山者にも知ってもらおうと、2011年から間伐材などを活用して、高嶺山頂やほっとパークひらや郷などに、豆知識を加えた手作り看板を設置しています。

8月11日の「山の日」がスタートして山への関心が高まり、長者峰の管理棟に置かれた登山ノートには多くの登山者の感動が記されています。

